

カンムリセイランのヒナ1羽が死亡しました



元気なころのカンムリセイランのヒナ

よこはま動物園で6月15日(月)に生まれたカンムリセイランのヒナが死亡しましたので、お知らせします。

○カンムリセイランのヒナ

- (1) 性別 オス
- (2) 出生日 令和2年6月15日
- (3) 死亡日時 令和2年7月11日(土) 午後2時15分死亡確認
- (4) 死因 脚弱による衰弱死
- (5) 経過 7月6日にふらつきが認められ、7日には指が開かなくなり座りがちになりました。その後徐々に起立できなくなり、11日に死亡しました。

● ヒナのプロフィール

6月15日に待望のヒナが展示場で2羽孵化しました。母親が熱心に子育てをし、すくすくと成長していましたが、羽が伸び体重が重くなってきたタイミングでふらつくようになり、立てなくなりました。

なお、もう一羽のヒナは順調に成長し、高い位置の止まり木にも母親とともに止まれるようになっています。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■カンムリセイランについて

和名	カンムリセイラン
英名	Crested Argus
学名	<i>Rheinardia ocellata ocellata</i>
分類	キジ目 キジ科
分布	ベトナム、ラオス
生態	<p>東南アジアのジャングルに生息するキジの仲間で、メスの尾羽は 35～43cm であるのに対し、オスの尾羽は 150～173cm にもなります。繁殖期になると、大きくて高い声で鳴きます。</p> <p>2つの亜種があり、ひとつはベトナム中部およびラオスとベトナムの国境付近に生息する亜種、もうひとつはマレー半島中央山地の狭い範囲に生息する亜種です。</p> <p>ズーラシアで飼育するベトナム産の亜種は野生では 50 年以上も目撃例がなく、1990 年代に入りようやく再発見されたとても珍しい鳥です。</p>
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 I B 類 (EN) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
当園飼育頭数	10 羽 (オス 3 羽、メス 6 羽、不明 1 羽) ※今回死亡した個体は含まない
国内飼育園館	4 園館 14 羽 (オス 5 羽、メス 9 羽) ※令和 2 年 1 月末現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)

◆休園日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) ※臨時開園あり

◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

・混雑が予想される当面の間は、1 日の入園者数を 5 千人程度に制限します。

・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。